「東海ブロック母と女性教職員の会」参加報告

1月17日(土)、愛知県教育会館にて、日教組東海ブロック女性部主催「東海ブロック母と女性教職員の会」が開かれ、市P連より1名参加しました。

開会式では、この会は子どもの幸せの為の会であり、60年以上前に「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンのもとに発足した会が始まりであるとのお話がありました。

続く講演会では「輝く未来をつかむハッピー子育て」と題して(有)コミュニケーションズ・アソシエイト代表、川島育子さんのお話を聴きました。

川島さんは、お笑い芸人「劇団ひとり」さんのお母様というだけあって、ユーモアたっぷりに、ご自信の経験談を交えながら、「ハッピー子育て」をするには、育てる側(親や、先生)の自分育て=人としての成長が大切!と説かれました。

成長につながる3つの癖づくりとして、以下のことを提案されました。

- ① 真似癖…真似することは学ぶことにつながる。
- ② 考え癖…頭脳を使ってしっかり悩み考える→能力が上がる。
- ③ 即実行癖…まずい事はすぐに止め、良い事はすぐ実行する。

ほかに「ハッピー子育て」の秘訣として、イライラした時ほど、無理にでも自分で口角を上げるようにすると、脳に信号が行き、セロトニンという幸せホルモンが分泌されます。3週間ほど続けると習慣化するそうですよ。元客室乗務員の川島さんならではのアドバイスでした。

また、こんなせりふも教えて下さいました。

「あ～、疲れた～」と言うかわりに「今日も一日がんばった♪」

「忙しい、忙しい」ではなくて「充実してるう～♪」皆さんも是非試してみてください。

素敵な笑顔や、前向き発言で子どもに接するって、大切ですよね。テンポの良い川島さんのお話に時間が経つのも忘れるほどでした。

文責 西 智恵子